



ゆずっこ

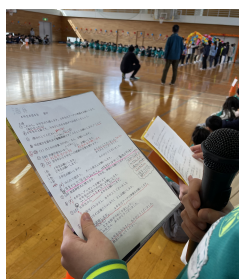
福島市立御山小学校
学校だより NO. 16
令和7年3月13日(木)
発行者 校長 高澤 里美

ありがとう6年生のみなさん♡

3月4日(火)、御山小学校では「6年生を送る会」が開かれました。

主役はもちろん6年生。でも、6年生の他にも主役たちがいました。学校のリーダーとしての役目を引き継ぐ5年生です。「6年生を送る会」は5年生を中心に、企画されました。もちろん運営も5年生が担います。

朝、体育館までの廊下を掃除している5年生がいました。6年生が気持ちよく入場できるように、丁寧に廊下を掃きます。中に入ると、「なんだか、だんだん下がってきてよ」「左右のバランスが悪いんだけど…」など、友達と声を掛け合って、5年生が一生懸命に会場を飾り付けていました。



全ての準備が整い、いよいよ6年生の入場です。私の隣にいる進行担当の5年生二人からは、口から心臓が飛び出る勢いで緊張している様子が伝わってきます。進行台本には、びっしりと書き込みがあります。この日のために、準備してきたでしょう。

大きな拍手の中、6年生が入場しました。6年生へのあたたかな感謝の気持ちで体育館全体が包まれました。

開会の言葉に続き、6年生を送る会実行委員長のあいさつです。

昨年は、送る側だった6年生ですが、この日は後輩たちの活躍を優しく見守ります。なんだか、微笑ましいです。



雪もとけ始め、あたたかな季節となりました。

6年生は、中学校へと新たな1歩を踏み出していきます。

いつも縦割り清掃で引っ張ってってくれたり、委員会活動やクラブ活動で分からないところを丁寧に教えてくださったりと、ありがとうございました。これからは、5年生が最高学年として御山小学校を引っ張っていきたいと思います。中学校にいても勉強や運動をがんばってください。6年生のみなさんに楽しんでいただける会を企画しました。ごゆっくり、お楽しみください。

～児童代表 齋藤 杏里～



感謝をこめて

1年生は、歌とダンスとメッセージで「ありがとう」を伝えます。おぼえた言葉も完璧です。



2年生は、ノリノリ、キレッキレのダンスと歌で元気パワーを送ります。くじけそうになってもこの歌声を思い出せばなんとかなりそうな気がします。



3年生ともなるとは、6年生に向けたメッセージを、真剣に、心を込めて伝えます。来年は上学年の仲間入り。頼もしいです。



4年生は、「赤いやねの家」の歌詞を変えて、♪6年生ありがとう～♪しっとり歌います。6年生に届きたい…とっても素敵な歌詞です。

そして 移杖式

いよいよ御山小学校鼓笛隊が5年生の手に引き継がれます。



6年生のように胸を張って、みんなで息を合わせて…精一杯の演奏を披露します。

5月の鼓笛パレードでは、御山小学校の校歌を元気に響かせて、福島のを街を元気にしてくれることでしょう。今からとても楽しみです。



6年生から、励ましの言葉とともに、指揮杖が5年生に手渡されました。

5年生が初めて学校の中心となって活躍した「6年生を送る会」。それは、とっても素敵な会でした。会の中で行われたゲームでは、5年生が遊び方を堂々と、そして楽しく、みんなが盛り上がるように身振り手振りを加えて説明してくれました。とても立派でした。全校生で楽しくゲームをしていると5年生の会話が耳に入りました。「自分たちが楽しむんじゃなくて、みんなに楽しんでもらわなきゃね。」「でもさ、盛り上げたいよね。」そこにいたのは、令和7年度の御山小を背負って立つ立派な子どもたちでした。